

ほほえみのわ

豊科地域版

～地域に笑顔とあしんを広げます～

2025年せまる！！

日本の高度経済成長期を支えた団塊の世代が75歳以上となる2025年には、高齢化がさらに加速し、社会保障費の増大や働き手不足など様々な問題が起こると言われています。このように超高齢化社会の到来により発生する問題は「2025年問題」と呼ばれ、特に高齢者を取り巻く社会状況は一層厳しいものとなることが予想されます。

安曇野市も例外ではありません — 介護保険分野への影響

2025年
見込み

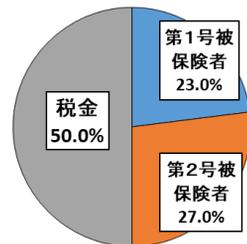
高齢化率 **33.7%**

介護保険費用 **100億円超え**

ヘルパーやデイサービスの職員不足等によりサービス提供できない恐れ

介護保険サービス利用者の増加により、介護保険費用がさらに上昇する恐れ(介護保険は右グラフのとおり税金や介護保険料から支出されています。)

介護保険費用の負担割合



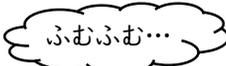
市では持続可能な介護保険制度の運営を図るため、介護保険事業計画に基づき、制度の目的である高齢者の自立支援や尊厳の保持に向けた各種施策を実施しています。

安曇野市の取組 一例

【生活支援体制整備事業】

①生活支援コーディネーター

地域に出向き、サロン活動の活性化や新たな生活支援づくりをお手伝いします。



【通いの場・生活支援サービスガイドブック】



市内の体操や趣味活動などの通いの場や、ゴミ出しなどの生活支援サービスなど291の情報掲載しています。



②協議体

様々な“人”や“団体”と連携・協働して安心して暮らせる地域づくりを目指して活動しています。

こんな活動があったらいいね！



それならここで、こんなことを行っているよ

⇒裏面にて生活支援コーディネーターが把握した地域活動を紹介しています

⇒その他の施策については「第9期介護保険事業計画」をご覧ください



高齢者が元気であることは本人の望む生活のためにメリットになることはもちろんですが、介護保険料の抑制や地域の活性化等にもつながります。

◆元気の秘訣 介護予防体操をしたり人と会ったり、話をする。趣味・ボランティア活動、サロン参加など社会参加する。いろいろな所へ参加し人とつながろう!!



朝が好きになる街



安曇野

各地域で行われている特色ある活動を紹介します！

豊科地域 新屋あんしん広場(細萱区)

「年をとっても歩いて行かれるところで集りたい」との思いがきっかけで今年の6月に始まりました。毎月第1月曜日の午前中から集まり、ランチ会をメインに開催されています。メニューは「次回は七夕まんじゅうにしよう」「カレーが食べたいという要望があったよ」等、参加者でアイデアを出し合いながら決めているそうです。



穂高地域 立ち寄りカフェ(立足区)

毎月第3土曜日の資源ごみ回収に合わせて気軽に立ち寄れるカフェがオープンします。一息ついていく方、知人を見つけて寄っていく様々ですが、日々の何気ない会話に花を咲かせ、和やかな時間を一緒に過ごされています。今後も地域につながる輪が広がる“きっかけ”となるよう継続して開催されるそうです。



三郷地域 「青空市」(中萱区)

中萱公民館では、毎週土曜日の朝8時から、営農組合が主催する「青空市」が開催されます。夏場を中心に年間約30回開催され、組合員が栽培した野菜や切り花がテントの中いっぱい並びます。地元の皆さんにも浸透し、毎回開始10分で売り切れるほどの人気ぶりです。「この野菜はこうやって食べると美味しいよ」等の会話が自然に交わされ、買い物の場であると同時に交流の場にもなっていました。



堀金地域 音楽・体操教室

令和5年度に「エンジョイシニア!実践おたっしや塾」を卒業した方が中心となり、新たに立ち上げた教室です。毎月第3木曜日に堀金憩いの里うららを会場に唱歌や昭和の歌謡曲などを歌いながら楽しく体を動かしています。本年4月から本格的に開始し、どんどん参加者が増えている人気の教室です！



明科地域 もくせい 木生健康クラブ

ヨガをメインとした体操教室で、毎月第2・4木曜日に総合福祉センターあいりすで活動をされています。講師が参加者の年齢やレベルに適した体操を提供することで自分のペースで取り組むことができ、明科以外の地域から足繁く通う方もいます。新規参加者も大歓迎とのことですので、興味のある方は生活支援コーディネーターまでお問合せください。



★参加希望などお問い合わせはお気軽にコーディネーターまで

【生活支援コーディネーターお問合せ先】

豊科地域: 夏目 昌子(なつめ しょうこ)

☎0263-71-2828

〒399-8201 安曇野市豊科南穂高2728-1

NPO法人JAあづみくらしの助け合いネットワークあんしん

【発行】第9号 令和6年9月

安曇野市高齢者介護課

☎0263-71-2474

安曇野市生活支援体制整備事業



▶ 支え合いや助け合いの場づくりをすすめています。 < 安曇野市生活支援体制整備事業 >

ほほえみのわ

～地域に笑顔とあしんを広げます～

穂高地域版

2025年せまる！！

日本の高度経済成長期を支えた団塊の世代が75歳以上となる2025年には、高齢化がさらに加速し、社会保障費の増大や働き手不足など様々な問題が起こると言われています。このように超高齢化社会の到来により発生する問題は「2025年問題」と呼ばれ、特に高齢者を取り巻く社会状況は一層厳しいものとなることが予想されます。

安曇野市も例外ではありません — 介護保険分野への影響

2025年
見込み

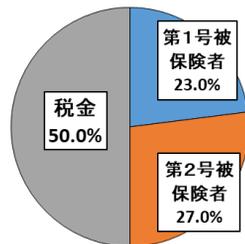
高齢化率 **33.7%**

介護保険費用 **100億円超え**

ヘルパーやデイサービスの職員不足等によりサービス提供できない恐れ

介護保険サービス利用者の増加により、介護保険費用がさらに上昇する恐れ(介護保険は右グラフのとおり税金や介護保険料から支出されています。)

介護保険費用の負担割合



市では持続可能な介護保険制度の運営を図るため、介護保険事業計画に基づき、制度の目的である高齢者の自立支援や尊厳の保持に向けた各種施策を実施しています。

安曇野市の取組 一例

【生活支援体制整備事業】

①生活支援コーディネーター

地域に出向き、サロン活動の活性化や新たな生活支援づくりをお手伝いします。



②協議体

様々な“人”や“団体”と連携・協働して安心して暮らせる地域づくりを目指して活動しています。



⇒裏面にて生活支援コーディネーターが把握した地域活動を紹介しています

【通いの場・生活支援サービスガイドブック】



市内の体操や趣味活動などの通いの場や、ゴミ出しなどの生活支援サービスなど291の情報を掲載しています。



⇒その他の施策については「第9期介護保険事業計画」をご覧ください



高齢者が元気であることは本人の望む生活のためにメリットになることはもちろんですが、介護保険料の抑制や地域の活性化等にもつながります。

◆元気の秘訣 介護予防体操をしたり人と会ったり、話をする。趣味・ボランティア活動、サロン参加など社会参加する。いろいろな所へ参加し人とつながろう!!



朝が好きになる街



安曇野

各地域で行われている特色ある活動を紹介します！

豊科地域 新屋あんしん広場(細萱区)

「年をとっても歩いて行かれるところで集りたい」との思いがきっかけで今年の6月に始まりました。毎月第1月曜日の午前中から集まり、ランチ会をメインに開催されています。メニューは「次回は七夕まんじゅうにしよう」「カレーが食べたいという要望があったよ」等、参加者でアイデアを出し合いながら決めているそうです。



穂高地域 立ち寄りカフェ(立足区)

毎月第3土曜日の資源ごみ回収に合わせて気軽に立ち寄れるカフェがオープンします。一息ついていく方、知人を見つけて寄っていく様々ですが、日々の何気ない会話に花を咲かせ、和やかな時間を一緒に過ごされています。今後も地域につながる輪が広がる“きっかけ”となるよう継続して開催されるそうです。



三郷地域 「青空市」(中萱区)

中萱公民館では、毎週土曜日の朝8時から、営農組合が主催する「青空市」が開催されます。夏場を中心に年間約30回開催され、組合員が栽培した野菜や切り花がテントの中いっぱい並びます。地元の皆さんにも浸透し、毎回開始10分で売り切れるほどの人気ぶりです。「この野菜はこうやって食べると美味しいよ」等の会話が自然に交わされ、買い物の場であると同時に交流の場にもなっていました。



堀金地域 音楽・体操教室

令和5年度に「エンジョイシニア!実践おたっしや塾」を卒業した方が中心となり、新たに立ち上げた教室です。毎月第3木曜日に堀金憩いの里うららを会場に唱歌や昭和の歌謡曲などを歌いながら楽しく体を動かしています。本年4月から本格的に開始し、どんどん参加者が増えている人気の教室です！



明科地域 もくせい 木生健康クラブ

ヨガをメインとした体操教室で、毎月第2・4木曜日に総合福祉センターあいりすで活動をされています。講師が参加者の年齢やレベルに適した体操を提供することで自分のペースで取り組むことができ、明科以外の地域から足繁く通う方もいます。新規参加者も大歓迎とのことですので、興味のある方は生活支援コーディネーターまでお問合せください。



★参加希望などお問い合わせはお気軽にコーディネーターまで

【生活支援コーディネーターお問合せ先】

穂高地域:藤澤 貴志(ふじさわ たかし)

☎0263-82-2940

〒399-8303 安曇野市穂高5808-1

社会福祉法人安曇野市社会福祉協議会穂高支所

【発行】第9号 令和6年9月

安曇野市高齢者介護課

☎0263-71-2474

安曇野市生活支援体制整備事業



ほほえみのわ

三郷地域版

～地域に笑顔とあしんを広げます～

2025年せまる！！

日本の高度経済成長期を支えた団塊の世代が75歳以上となる2025年には、高齢化がさらに加速し、社会保障費の増大や働き手不足など様々な問題が起こると言われています。このように超高齢化社会の到来により発生する問題は「2025年問題」と呼ばれ、特に高齢者を取り巻く社会状況は一層厳しいものとなることが予想されます。

安曇野市も例外ではありません — 介護保険分野への影響

2025年
見込み

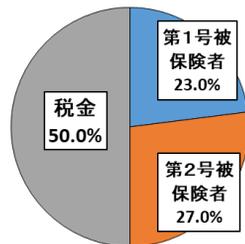
高齢化率 **33.7%**

介護保険費用 **100億円超え**

ヘルパーやデイサービスの職員不足等によりサービス提供できない恐れ

介護保険サービス利用者の増加により、介護保険費用がさらに上昇する恐れ(介護保険は右グラフのとおり税金や介護保険料から支出されています。)

介護保険費用の負担割合



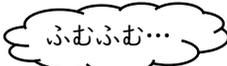
市では持続可能な介護保険制度の運営を図るため、介護保険事業計画に基づき、制度の目的である高齢者の自立支援や尊厳の保持に向けた各種施策を実施しています。

安曇野市の取組 一例

【生活支援体制整備事業】

①生活支援コーディネーター

地域に出向き、サロン活動の活性化や新たな生活支援づくりをお手伝いします。



②協議体

様々な“人”や“団体”と連携・協働して安心して暮らせる地域づくりを目指して活動しています。

こんな活動があったらいいね！



それならここで、こんなことを行っているよ

⇒裏面にて生活支援コーディネーターが把握した地域活動を紹介しています

【通いの場・生活支援サービスガイドブック】



市内の体操や趣味活動などの通いの場や、ゴミ出しなどの生活支援サービスなど291の情報を掲載しています。



⇒その他の施策については「第9期介護保険事業計画」をご覧ください



高齢者が元気であることは本人の望む生活のためにメリットになることはもちろんですが、介護保険料の抑制や地域の活性化等にもつながります。

◆元気の秘訣 介護予防体操をしたり人と会ったり、話をする。
趣味・ボランティア活動、サロン参加など社会参加する。
いろいろな所へ参加し人とつながろう!!



朝が好きになる街



安曇野

各地域で行われている特色ある活動を紹介します！

豊科地域 新屋あんしん広場(細萱区)

「年をとっても歩いて行かれるところで集りたい」との思いがきっかけで今年の6月に始まりました。毎月第1月曜日の午前中から集まり、ランチ会をメインに開催されています。メニューは「次回は七夕まんじゅうにしよう」「カレーが食べたいという要望があったよ」等、参加者でアイデアを出し合いながら決めているそうです。



穂高地域 立ち寄りカフェ(立足区)

毎月第3土曜日の資源ごみ回収に合わせて気軽に立ち寄れるカフェがオープンします。一息ついていく方、知人を見つけて寄っていく様々ですが、日々の何気ない会話に花を咲かせ、和やかな時間を一緒に過ごされています。今後も地域につながる輪が広がる“きっかけ”となるよう継続して開催されるそうです。



三郷地域 「青空市」(中萱区)

中萱公民館では、毎週土曜日の朝8時から、営農組合が主催する「青空市」が開催されます。夏場を中心に年間約30回開催され、組合員が栽培した野菜や切り花がテントの中いっぱい並びます。地元の皆さんにも浸透し、毎回開始10分で売り切れるほどの人気ぶりです。「この野菜はこうやって食べると美味しいよ」等の会話が自然に交わされ、買い物の場であると同時に交流の場にもなっていました。



堀金地域 音楽・体操教室

令和5年度に「エンジョイシニア!実践おたっしや塾」を卒業した方が中心となり、新たに立ち上げた教室です。毎月第3木曜日に堀金憩いの里うららを会場に唱歌や昭和の歌謡曲などを歌いながら楽しく体を動かしています。本年4月から本格的に開始し、どんどん参加者が増えている人気の教室です！



明科地域 もくせい 木生健康クラブ

ヨガをメインとした体操教室で、毎月第2・4木曜日に総合福祉センターあいりすで活動をされています。講師が参加者の年齢やレベルに適した体操を提供することで自分のペースで取り組むことができ、明科以外の地域から足繁く通う方もいます。新規参加者も大歓迎とのことですので、興味のある方は生活支援コーディネーターまでお問合せください。



★参加希望などお問い合わせはお気軽にコーディネーターまで

【生活支援コーディネーターお問合せ先】

三郷地域:佐藤 朋子(さとう ともこ)

☎0263-77-8080

〒399-8101 安曇野市三郷明盛2198-1

社会福祉法人安曇野市社会福祉協議会三郷支所

【発行】第9号 令和6年9月

安曇野市高齢者介護課

☎0263-71-2474

安曇野市生活支援体制整備事業



ほほえみのわ

掘金地域版

～地域に笑顔とあしんを広げます～

2025年せまる！！

日本の高度経済成長期を支えた団塊の世代が75歳以上となる2025年には、高齢化がさらに加速し、社会保障費の増大や働き手不足など様々な問題が起こると言われています。このように超高齢化社会の到来により発生する問題は「2025年問題」と呼ばれ、特に高齢者を取り巻く社会状況は一層厳しいものとなることが予想されます。

安曇野市も例外ではありません — 介護保険分野への影響

2025年
見込み

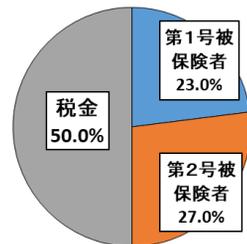
高齢化率 **33.7%**

介護保険費用 **100億円超え**

ヘルパーやデイサービスの職員不足等によりサービス提供できない恐れ

介護保険サービス利用者の増加により、介護保険費用がさらに上昇する恐れ(介護保険は右グラフのとおり税金や介護保険料から支出されています。)

介護保険費用の負担割合



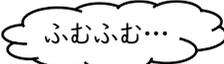
市では持続可能な介護保険制度の運営を図るため、介護保険事業計画に基づき、制度の目的である高齢者の自立支援や尊厳の保持に向けた各種施策を実施しています。

安曇野市の取組 一例

【生活支援体制整備事業】

①生活支援コーディネーター

地域に出向き、サロン活動の活性化や新たな生活支援づくりをお手伝いします。



②協議体

様々な“人”や“団体”と連携・協働して安心して暮らせる地域づくりを目指して活動しています。

こんな活動があったらいいね！



それならここで、こんなことを行っているよ

⇒裏面にて生活支援コーディネーターが把握した地域活動を紹介しています

【通いの場・生活支援サービスガイドブック】



市内の体操や趣味活動などの通いの場や、ゴミ出しなどの生活支援サービスなど291の情報掲載しています。



⇒その他の施策については「第9期介護保険事業計画」をご覧ください



高齢者が元気であることは本人の望む生活のためにメリットになることはもちろんですが、介護保険料の抑制や地域の活性化等にもつながります。

◆元気の秘訣 介護予防体操をしたり人と会ったり、話をする。
趣味・ボランティア活動、サロン参加など社会参加する。
いろいろな所へ参加し人とつながろう!!



朝が好きになる街



安曇野

各地域で行われている特色ある活動を紹介します！

豊科地域 新屋あんしん広場(細萱区)

「年をとっても歩いて行かれるところで集りたい」との思いがきっかけで今年の6月に始まりました。毎月第1月曜日の午前中から集まり、ランチ会をメインに開催されています。メニューは「次回は七夕まんじゅうにしよう」「カレーが食べたいという要望があったよ」等、参加者でアイデアを出し合いながら決めているそうです。



穂高地域 立ち寄りカフェ(立足区)

毎月第3土曜日の資源ごみ回収に合わせて気軽に立ち寄れるカフェがオープンします。一息ついていく方、知人を見つけて寄っていく様々ですが、日々の何気ない会話に花を咲かせ、和やかな時間を一緒に過ごされています。今後も地域につながる輪が広がる“きっかけ”となるよう継続して開催されるそうです。



三郷地域 「青空市」(中萱区)

中萱公民館では、毎週土曜日の朝8時から、営農組合が主催する「青空市」が開催されます。夏場を中心に年間約30回開催され、組合員が栽培した野菜や切り花がテントの中いっぱい並びます。地元の皆さんにも浸透し、毎回開始10分で売り切れるほどの人気ぶりです。「この野菜はこうやって食べると美味しいよ」等の会話が自然に交わされ、買い物の場であると同時に交流の場にもなっていました。



堀金地域 音楽・体操教室

令和5年度に「エンジョイシニア!実践おたっしや塾」を卒業した方が中心となり、新たに立ち上げた教室です。毎月第3木曜日に堀金憩いの里うららを会場に唱歌や昭和の歌謡曲などを歌いながら楽しく体を動かしています。本年4月から本格的に開始し、どんどん参加者が増えている人気の教室です！



明科地域 もくせい 木生健康クラブ

ヨガをメインとした体操教室で、毎月第2・4木曜日に総合福祉センターあいりすで活動をされています。講師が参加者の年齢やレベルに適した体操を提供することで自分のペースで取り組むことができ、明科以外の地域から足繁く通う方もいます。新規参加者も大歓迎とのことですので、興味のある方は生活支援コーディネーターまでお問合せください。



★参加希望などお問い合わせはお気軽にコーディネーターまで

【生活支援コーディネーターお問合せ先】
堀金地域:嶋田 真理(しまだ まり)
☎0263-73-5288
〒399-8211 安曇野市堀金烏川2132-6
社会福祉法人安曇野市社会福祉協議会堀金支所

【発行】第9号 令和6年9月
安曇野市高齢者介護課
☎0263-71-2474

安曇野市生活支援体制整備事業



ほほえみのわ

～地域に笑顔とあしんを広げます～

明科地域版

2025年せまる！！

日本の高度経済成長期を支えた団塊の世代が75歳以上となる2025年には、高齢化がさらに加速し、社会保障費の増大や働き手不足など様々な問題が起こると言われています。このように超高齢化社会の到来により発生する問題は「2025年問題」と呼ばれ、特に高齢者を取り巻く社会状況は一層厳しいものとなることが予想されます。

安曇野市も例外ではありません — 介護保険分野への影響

2025年
見込み

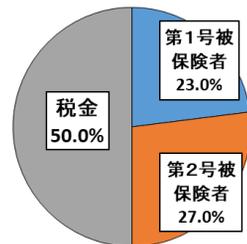
高齢化率 **33.7%**

介護保険費用 **100億円超え**

ヘルパーやデイサービスの職員不足等によりサービス提供できない恐れ

介護保険サービス利用者の増加により、介護保険費用がさらに上昇する恐れ(介護保険は右グラフのとおり税金や介護保険料から支出されています。)

介護保険費用の負担割合



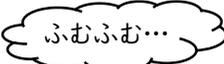
市では持続可能な介護保険制度の運営を図るため、介護保険事業計画に基づき、制度の目的である高齢者の自立支援や尊厳の保持に向けた各種施策を実施しています。

安曇野市の取組 一例

【生活支援体制整備事業】

①生活支援コーディネーター

地域に出向き、サロン活動の活性化や新たな生活支援づくりをお手伝いします。



【通いの場・生活支援サービスガイドブック】



市内の体操や趣味活動などの通いの場や、ゴミ出しなどの生活支援サービスなど291の情報を掲載しています。



②協議体

様々な“人”や“団体”と連携・協働して安心して暮らせる地域づくりを目指して活動しています。

こんな活動があったらいいね！



それならここで、こんなことを行っているよ

⇒裏面にて生活支援コーディネーターが把握した地域活動を紹介しています

⇒その他の施策については「第9期介護保険事業計画」をご覧ください



高齢者が元気であることは本人の望む生活のためにメリットになることはもちろんですが、介護保険料の抑制や地域の活性化等にもつながります。

◆元気の秘訣 介護予防体操をしたり人と会ったり、話をする。趣味・ボランティア活動、サロン参加など社会参加する。いろいろな所へ参加し人とつながろう!!



朝が好きになる街



安曇野

各地域で行われている特色ある活動を紹介します！

豊科地域 新屋あんしん広場(細萱区)

「年をとっても歩いて行かれるところで集りたい」との思いがきっかけで今年の6月に始まりました。毎月第1月曜日の午前中から集まり、ランチ会をメインに開催されています。メニューは「次回は七夕まんじゅうにしよう」「カレーが食べたいという要望があったよ」等、参加者でアイデアを出し合いながら決めているそうです。



穂高地域 立ち寄りカフェ(立足区)

毎月第3土曜日の資源ごみ回収に合わせて気軽に立ち寄れるカフェがオープンします。一息ついていく方、知人を見つけて寄っていく様々ですが、日々の何気ない会話に花を咲かせ、和やかな時間を一緒に過ごされています。今後も地域につながる輪が広がる“きっかけ”となるよう継続して開催されるそうです。



三郷地域 「青空市」(中萱区)

中萱公民館では、毎週土曜日の朝8時から、営農組合が主催する「青空市」が開催されます。夏場を中心に年間約30回開催され、組合員が栽培した野菜や切り花がテントの中いっぱい並びます。地元の皆さんにも浸透し、毎回開始10分で売り切れるほどの人気ぶりです。「この野菜はこうやって食べると美味しいよ」等の会話が自然に交わされ、買い物の場であると同時に交流の場にもなっていました。



堀金地域 音楽・体操教室

令和5年度に「エンジョイシニア!実践おたっしや塾」を卒業した方が中心となり、新たに立ち上げた教室です。毎月第3木曜日に堀金憩いの里うららを会場に唱歌や昭和の歌謡曲などを歌いながら楽しく体を動かしています。本年4月から本格的に開始し、どんどん参加者が増えている人気の教室です！



明科地域 もくせい 木生健康クラブ

ヨガをメインとした体操教室で、毎月第2・4木曜日に総合福祉センターあいりすで活動をされています。講師が参加者の年齢やレベルに適した体操を提供することで自分のペースで取り組むことができ、明科以外の地域から足繁く通う方もいます。新規参加者も大歓迎とのことですので、興味のある方は生活支援コーディネーターまでお問合せください。



★参加希望などお問い合わせはお気軽にコーディネーターまで

【生活支援コーディネーターお問合せ先】

明科地域:大月 柚菜(おおつき ゆうな)

☎0263-62-2429

〒399-7101 安曇野市明科東川手606-2

社会福祉法人安曇野市社会福祉協議会明科支所

【発行】第9号 令和6年9月

安曇野市高齢者介護課

☎0263-71-2474

安曇野市生活支援体制整備事業

